

令和7年度 宇都宮市立図書館利用者アンケート調査報告

I 調査概要

1 調査の趣旨

図書館利用者の実態を調査し、利用者のニーズを把握して今後の図書館サービスの向上を図るとともに、「第3次宇都宮市地域教育推進計画後期計画」の進捗確認のための基礎資料とする。

2 調査場所

宇都宮市立図書館（5か所）

（中央図書館・東図書館・南図書館・上河内図書館・河内図書館）

3 調査対象

一般入館者のうち、小学生以上を対象

調査票：①小学生用（1年生～6年生対象）

②中学生以上用（中学生以上対象）

4 実施期間

令和7年8月7日（木）から8月22日（金）

※小学生は、8月31日（日）まで実施

5 調査方法

図書館内で来館者にアンケート用紙を配布

6 回収結果

（枚）

図書館名	中学生以上	小学生
中央	1, 166	278
東	1, 092	272
南	1, 088	266
上河内	116	32
河内	255	79
合計	3, 717	927

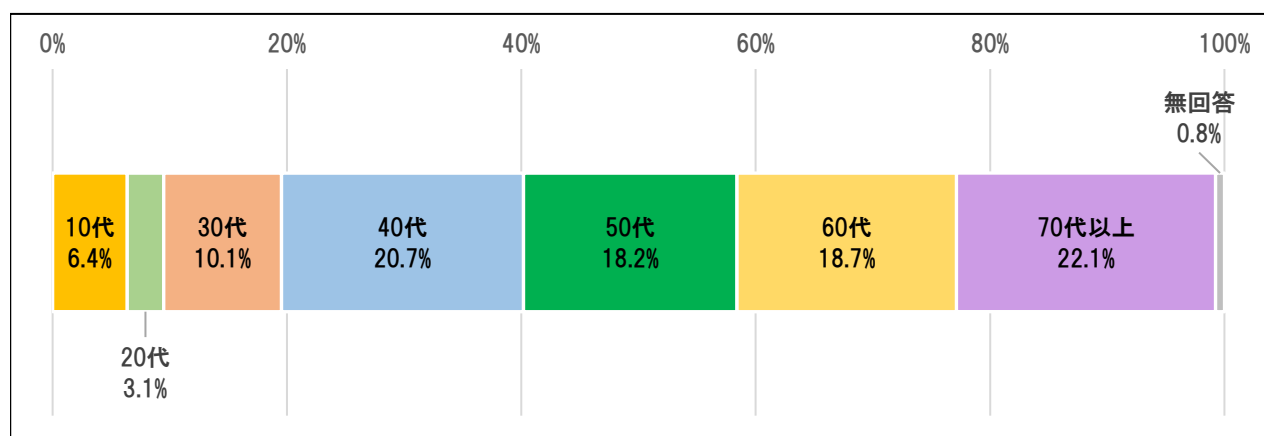
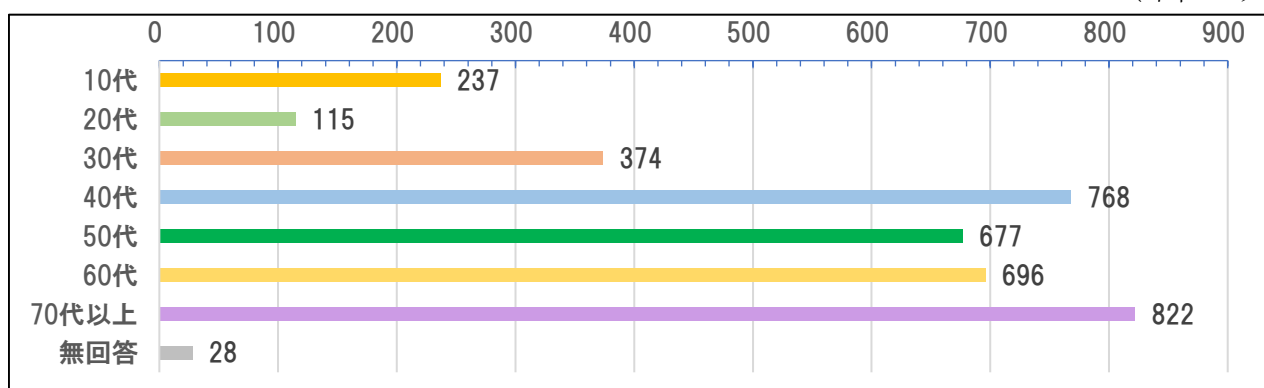
Ⅱ 結果概要

1 中学生以上

1-1 回答者の年齢

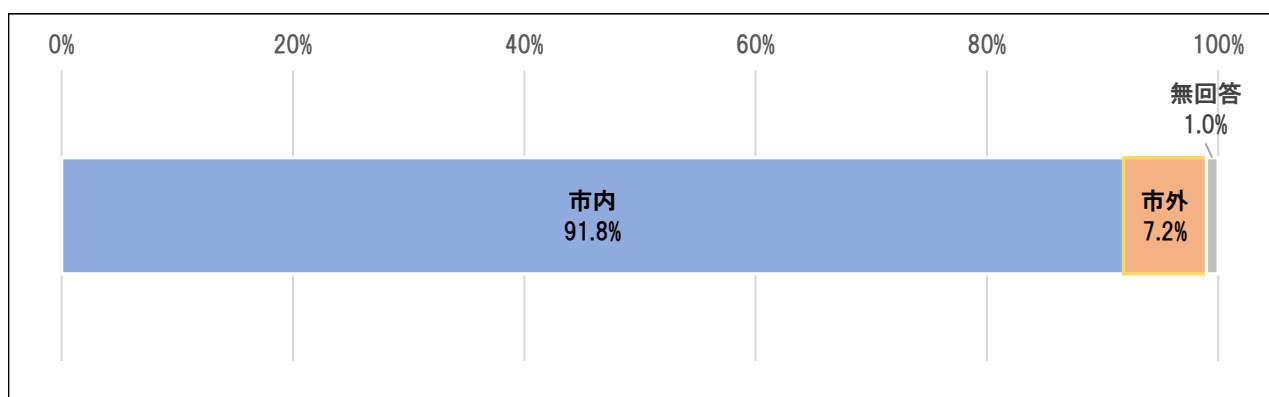
年代別では、「40代」、「70代以上」がそれぞれ2割以上を占め、全体の約8割以上が「40代」以上の中高年層で占めている。

(単位：人)



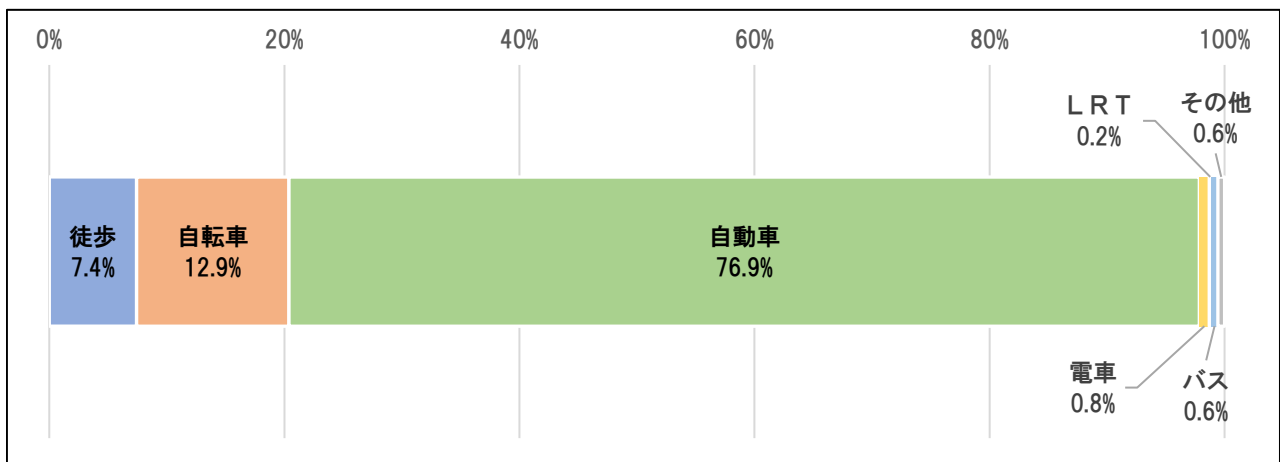
1-2 図書館利用者の在宅地域

利用者の在宅地域は、「市内」が9割以上を占めている。



1-3 来館する際の交通手段

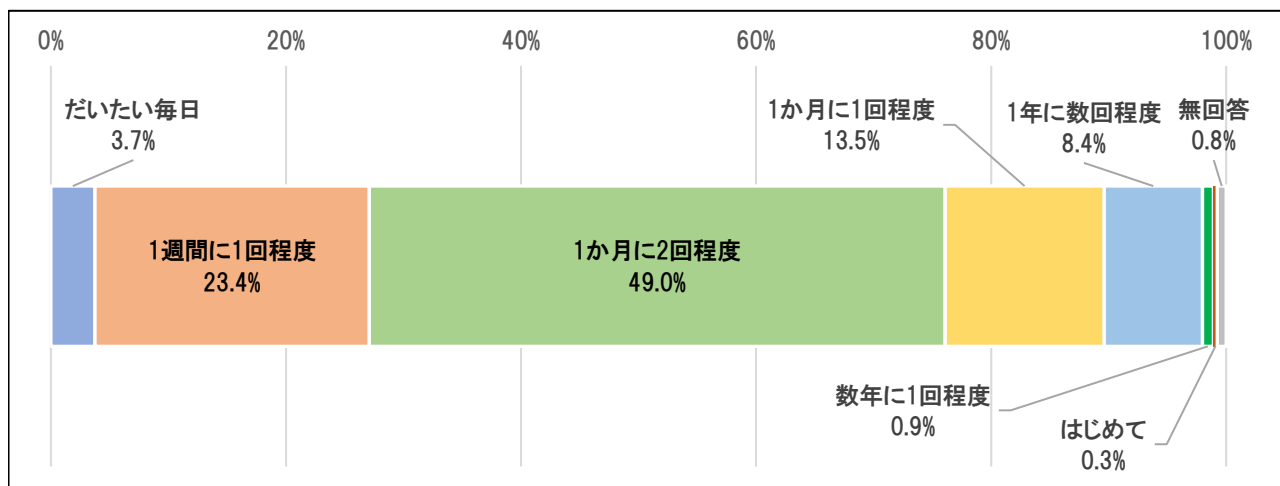
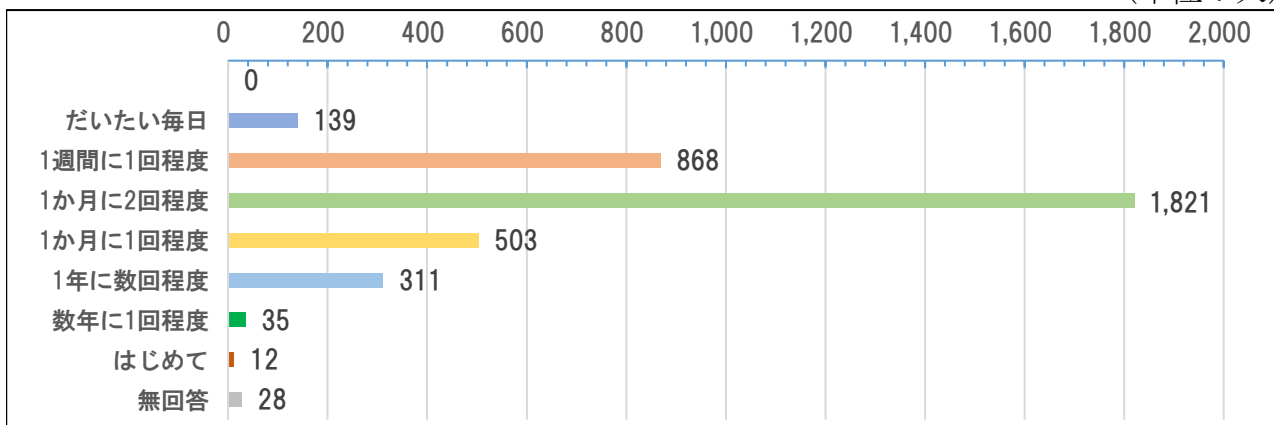
来館する際の交通手段は、「自動車」と回答した人が最も多く約8割を占めている。



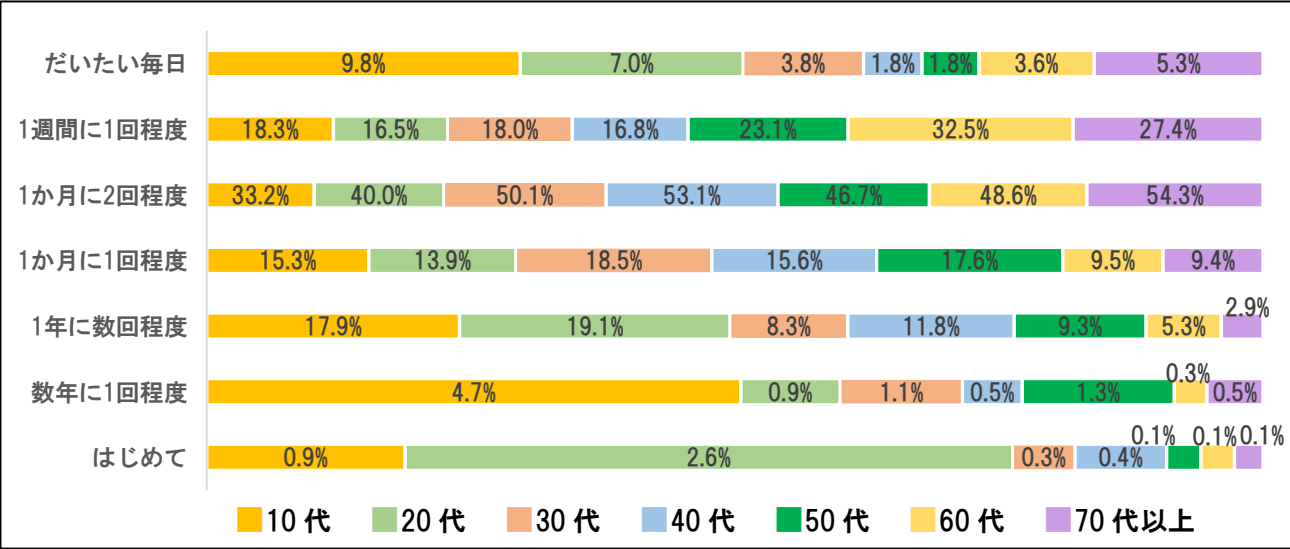
1-4 図書館の利用頻度

利用頻度は、「1か月に2回程度」が約5割で最も多く、次いで「1週間に1回程度」が2割程度を占めている。

(単位：人)



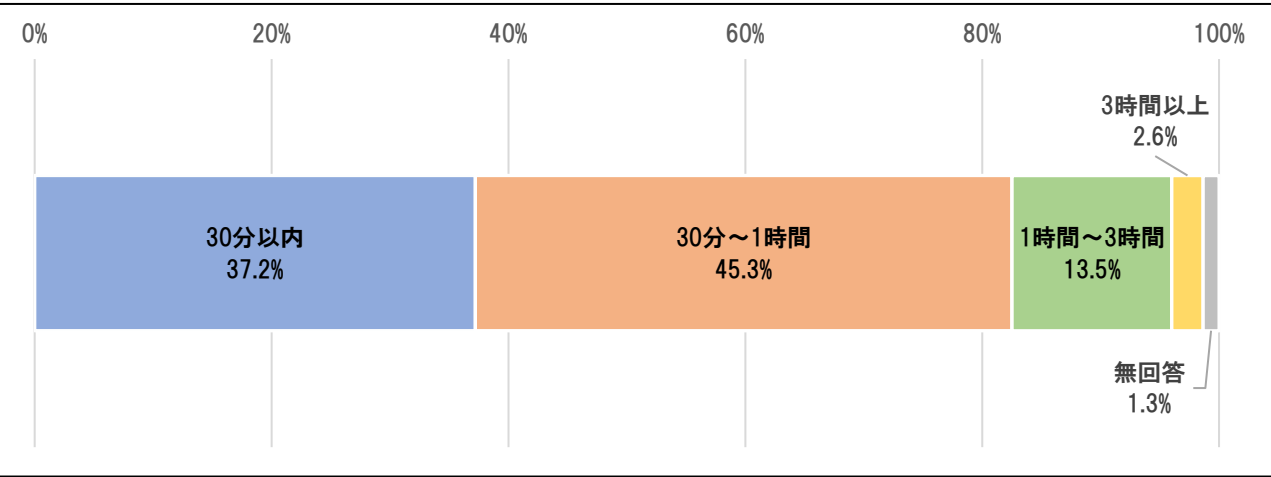
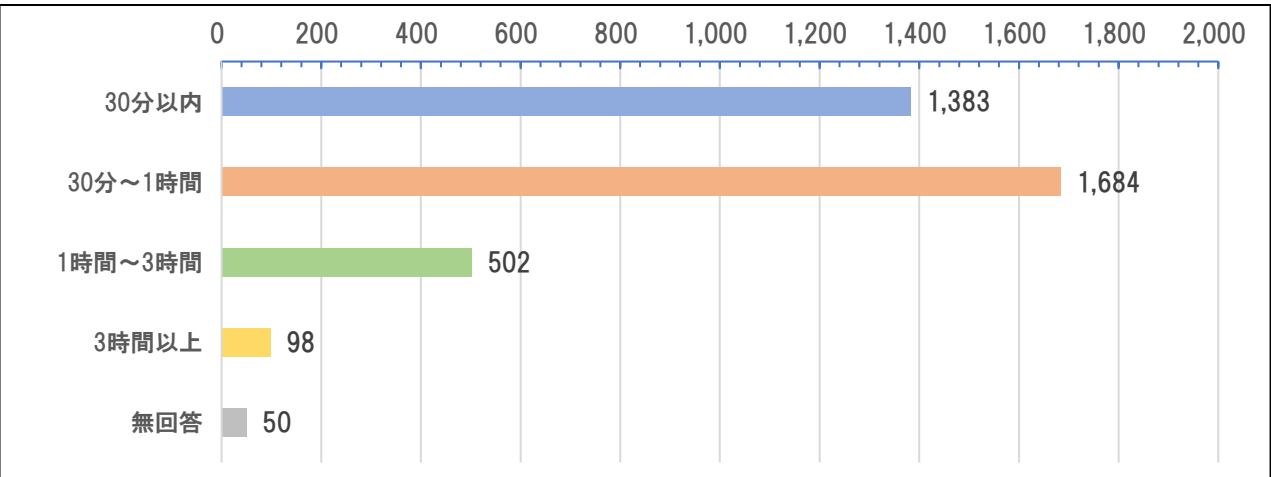
年代別割合（無回答を除く。）



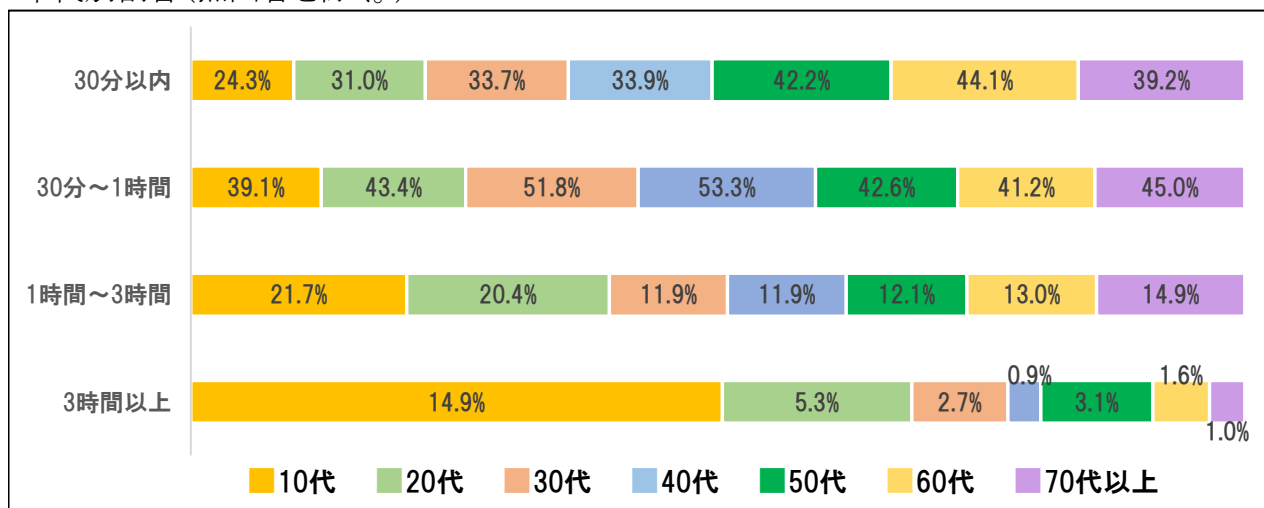
1-5 図書館での滞在時間

滞在時間は、「30分～1時間」が約5割で最も多く、次いで、「30分以内」が約4割を占めている。

(単位：人)



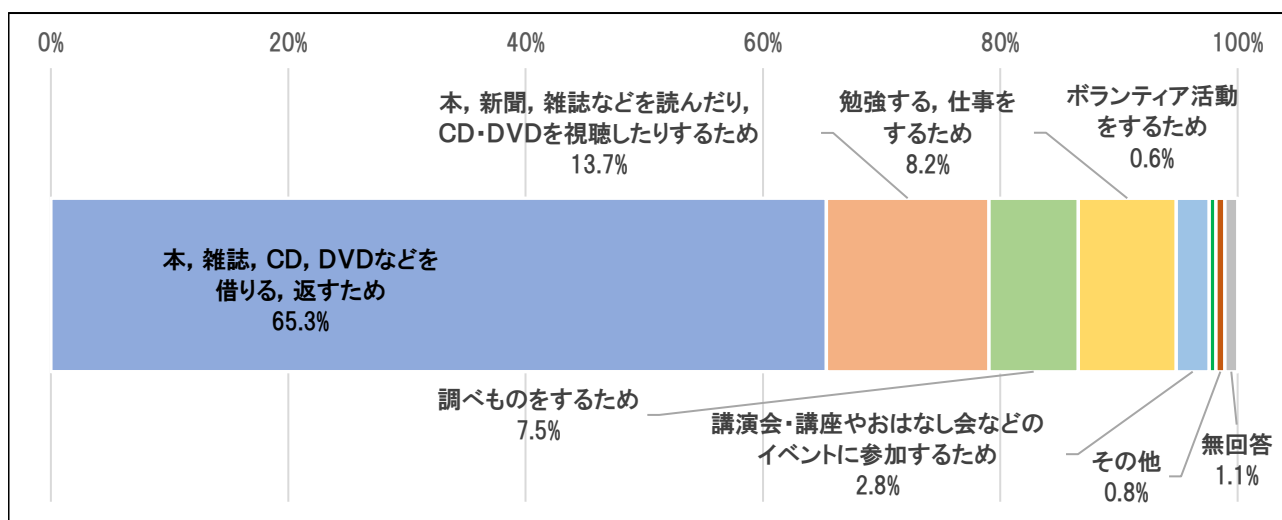
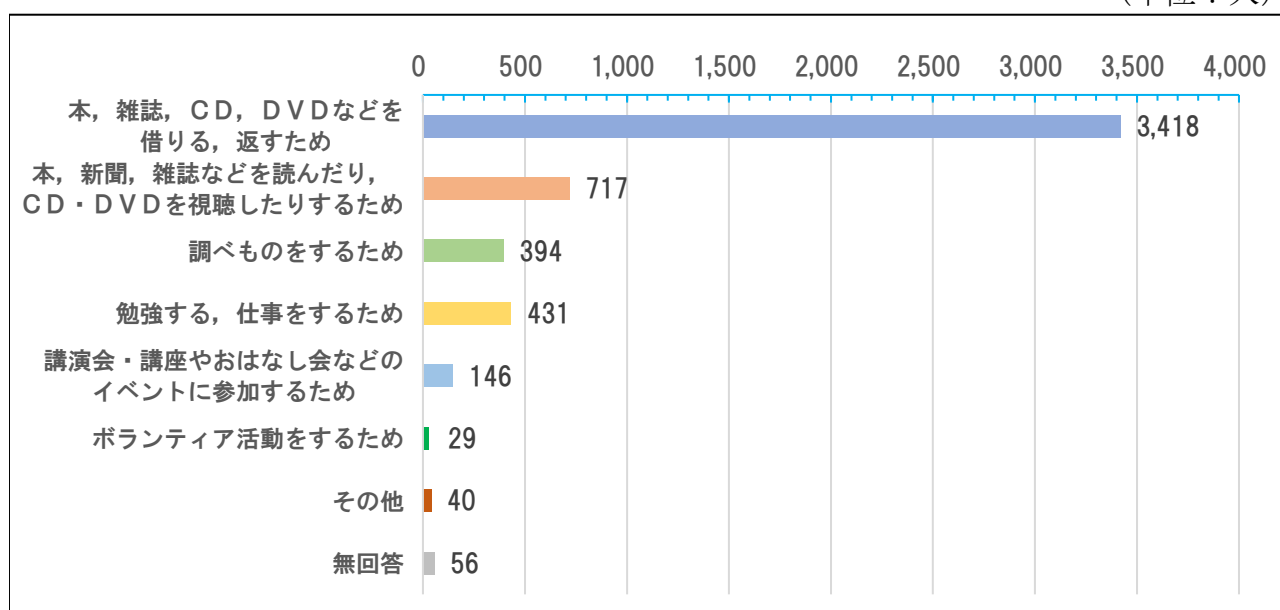
年代別割合（無回答を除く。）



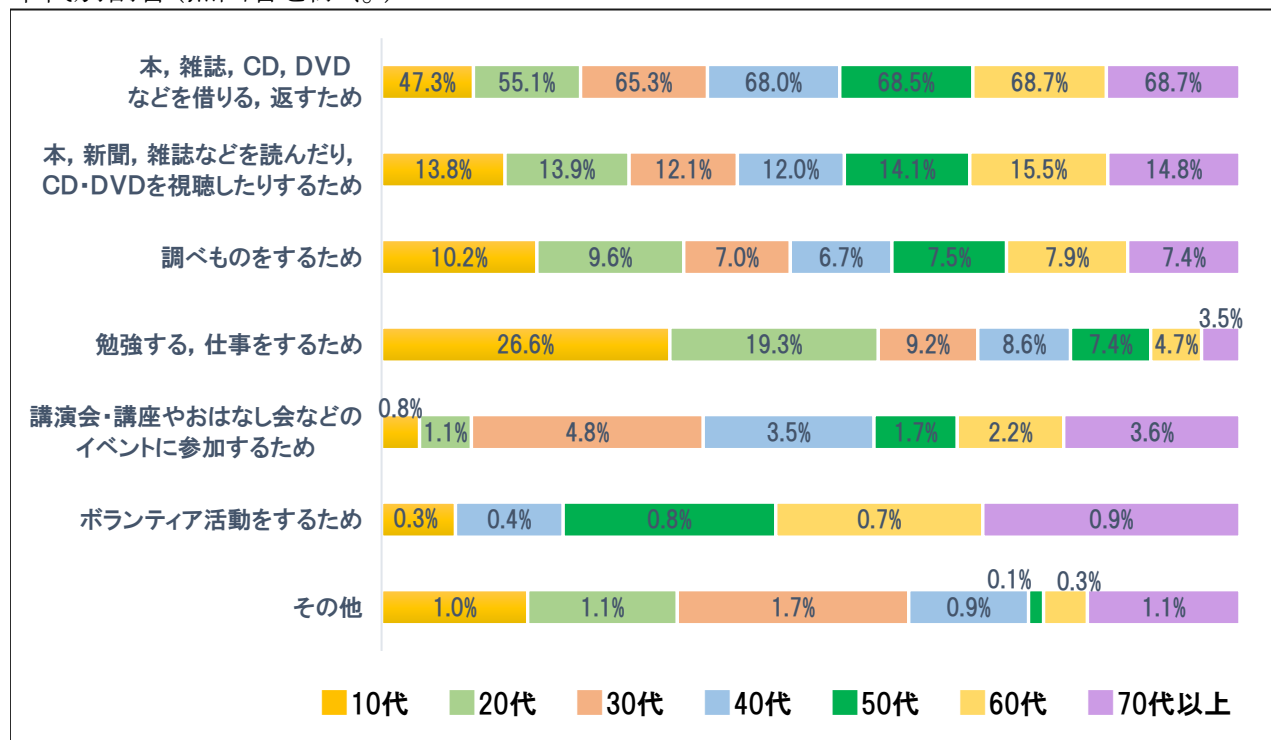
1-6 来館の目的（複数回答可）

来館目的は、「本、雑誌、CD、DVDなどを借りる、返すため」と回答した人が約7割と最も多かった。

（単位：人）

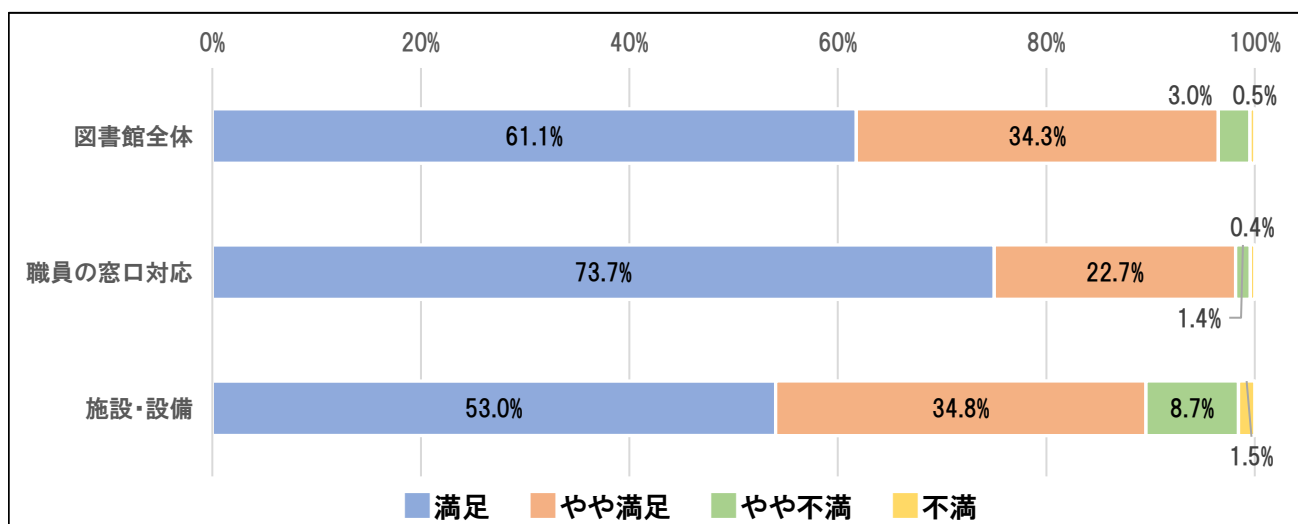


年代別割合（無回答を除く。）



1-7 図書館全体、職員の窓口対応、施設・設備の満足度

図書館全体、職員の窓口対応については9割以上、施設・設備については8割以上が、「満足」、「やや満足」と回答した。



1-8 図書館サービスの認知度・満足度・重要度

〔各設問項目〕

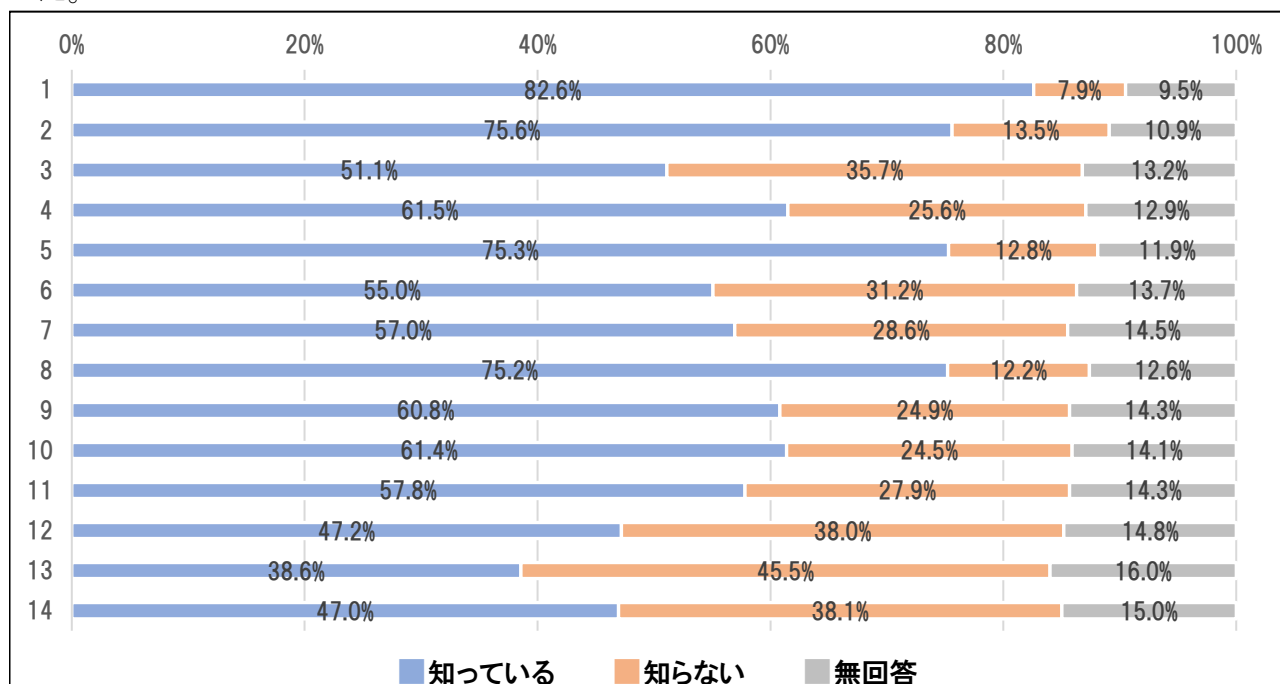
- 1 生涯学習センター図書室など図書館以外の施設での貸出・返却やブックポストでの返却
- 2 宇都宮市に関する本や情報の収集・提供
- 3 宇都宮に関する古文書のデジタル化とホームページ上での公開
- 4 パソコンやタブレット端末で読める電子書籍の貸出
- 5 本やCDなどの所蔵調査や、調べものの相談

- 6 新聞記事や判例などが検索できるデータベースの無料利用
- 7 ビジネスや生活の課題を解決する支援
 - ・ビジネス情報・子育て・医療・高齢者等対象別の関連本コーナーや関連講座など
- 8 講演会・講座・おはなし会などのイベント
 - ・NPO・大学・企業・博物館等と連携した講座を含む
- 9 子どもの読書活動を支援する取組
 - ・小学5・6年生が選定委員となり選ぶ児童文学賞(うつのみやこども賞), 高校生編集委員が発信する読書情報誌(「MIYATEEN」(ミヤティーン)), 市内小中学校への本の貸出(学校図書館支援)や学校図書館司書を対象とした研修会を実施など
- 10 子育て世代が来館しやすい環境づくりに関する取組
 - ・乳幼児連れの保護者が気兼ねなくゆつくりと図書館を利用できるよう設けた時間帯(あかちゃんタイム), 授乳室の設置など
- 11 活字による読書が難しい人への支援
 - ・大きな文字の本や朗読 CD 貸出, 点字本製作, 活字を読みにくい子どもが利用しやすい本(大きな文字の児童書, 点字付き絵本, LL ブック, マルチメディアデージー図書など)を集めたコーナー(りんごの棚), 拡大読書器など
- 12 来館が難しい人への読書支援
 - ・郵送貸出や施設への団体貸出など
- 13 外国人住民の読書支援
 - ・外国語で書かれた本のコーナー, 外国人が日本について学べる本のコーナーなど
- 14 市民の読書活動を支援するボランティアの育成
 - ・読み聞かせや障がい者サービスに関わるボランティアなど

(1) 認知度

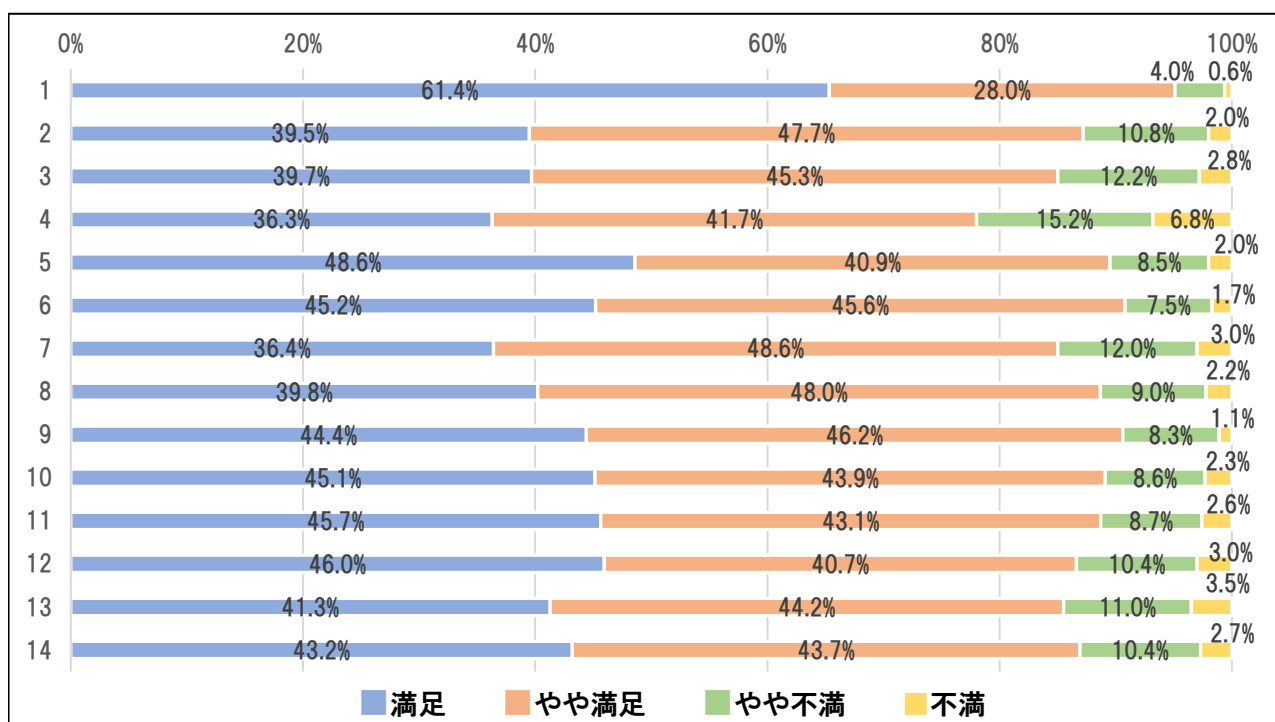
サービスの認知度は、「1. 生涯学習センター図書室など図書館以外の施設での貸出・返却やブックポストでの返却」, 「2. 宇都宮市に関する本や情報の収集・提供」, 「5. 本やCDなどの所蔵調査や, 調べものの相談」, 「8. 講演会・講座・おはなし会などのイベント」については7割以上が「知っている」と回答した。

また, 「12. 来館が難しい人への読書支援」, 「13. 外国人住民の読書支援」, 「14. 市民の読書活動を支援するボランティアの育成」について約4割が「知らない」と回答した。



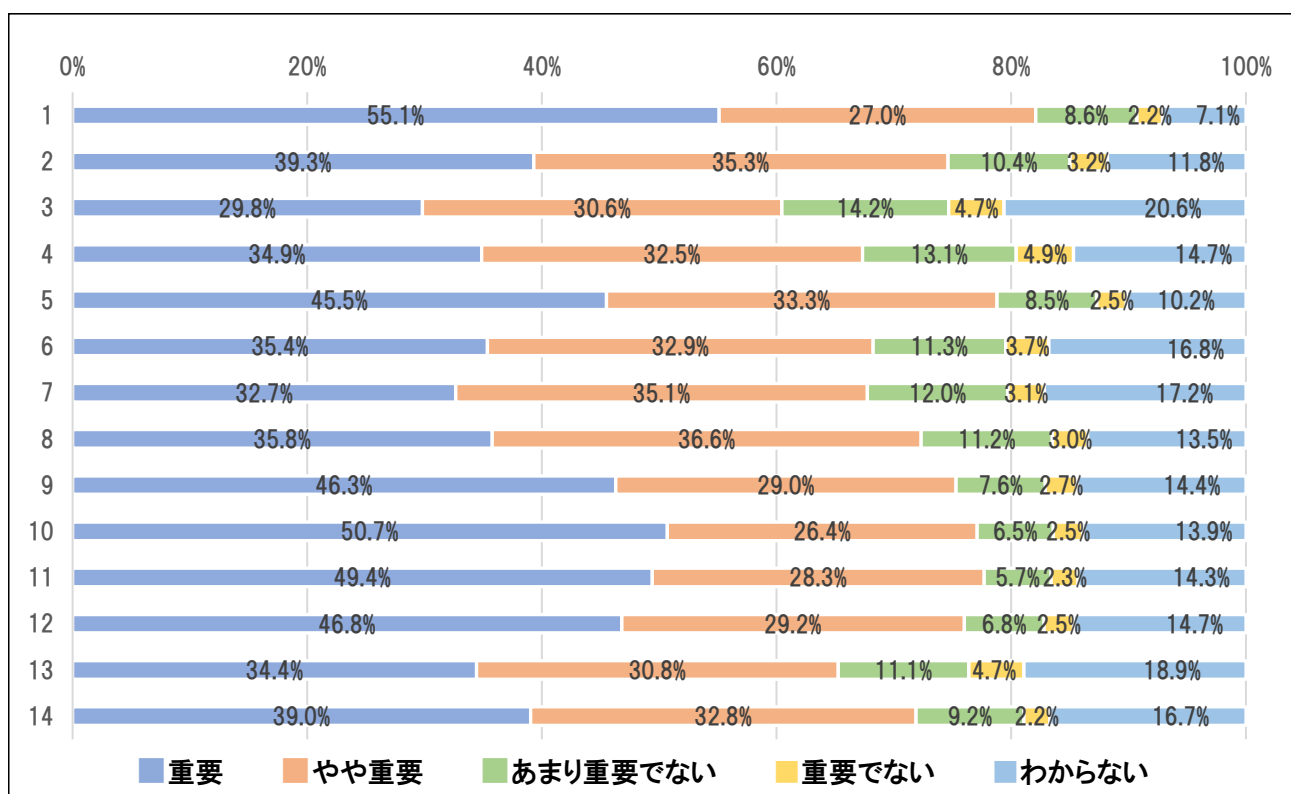
(2) 満足度

サービスを利用したことがある人の満足度は「6. 新聞記事や判例などが検索できるデータベースの無料利用」,「9. 子どもの読書活動を支援する取組」が9割, ほぼ全ての項目で8割以上が「満足」, 「やや満足」と回答した。



(3) 重要度

サービスの重要度は,「1. 生涯学習センター図書室など図書館以外の施設での貸出・返却やブックポストでの返却」,「5. 本やCDなどの所蔵調査や, 調べものの相談」,「9. 子どもの読書活動を支援する取組」,「10. 子育て世代が来館しやすい環境づくりに関する取組」,「11. 活字による読書が難しい人への支援」,「12. 来館者が難しい人への読書支援」について約8割が「重要」, 「やや重要」と回答した。

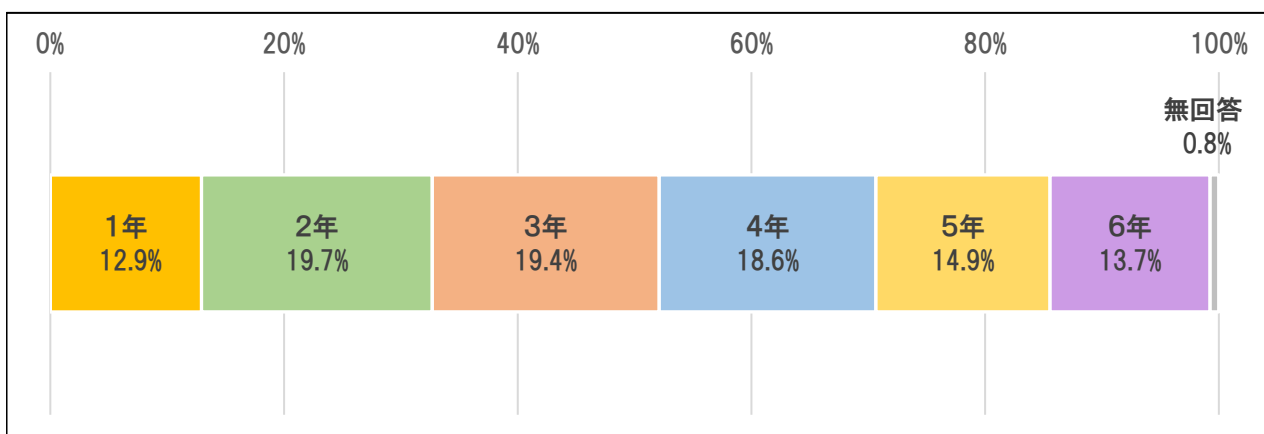
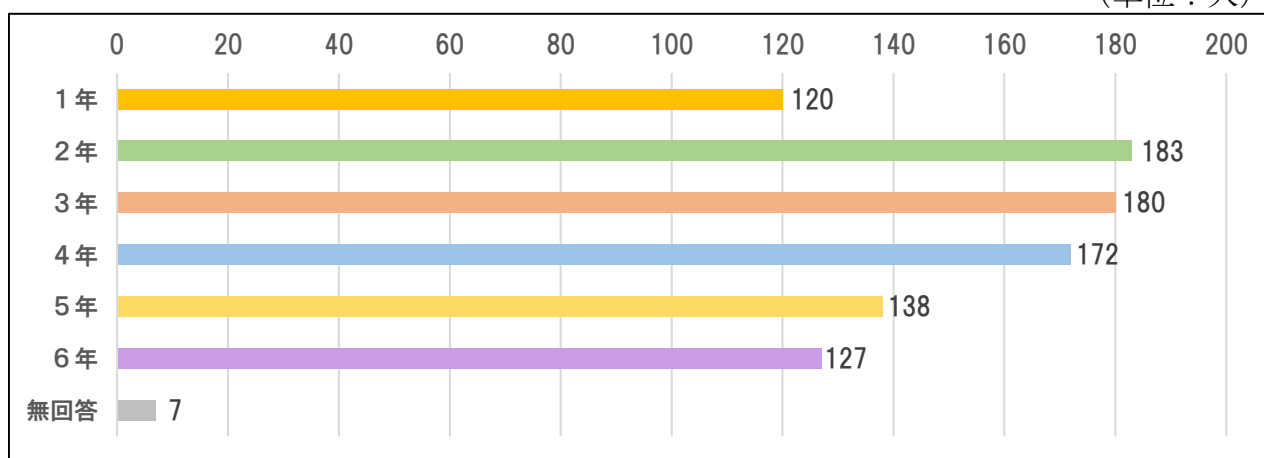


2 小学生

2-1 回答者の学年

学年別の割合は、「2年生～4年生」が多く約6割を占めている。

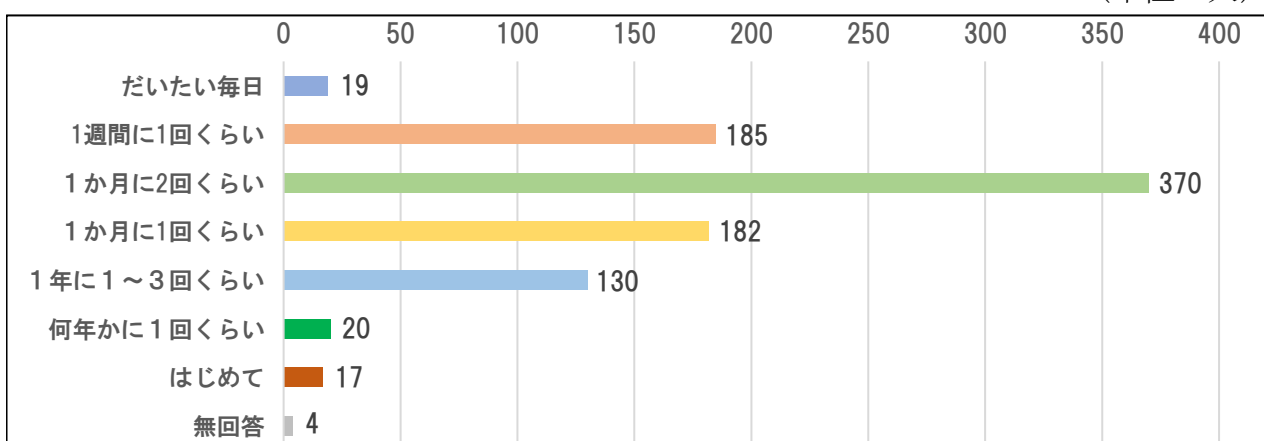
(単位：人)

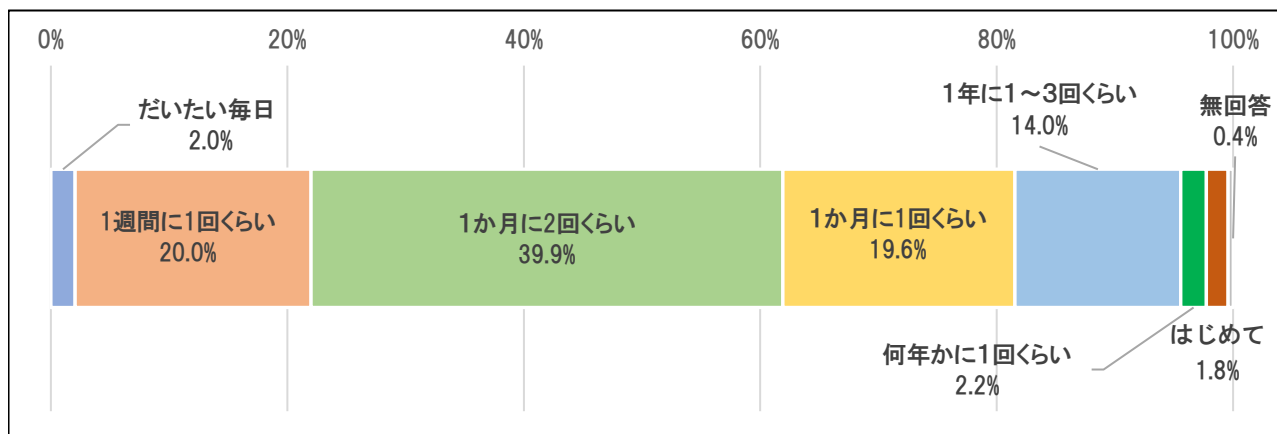


2-2 図書館の利用頻度

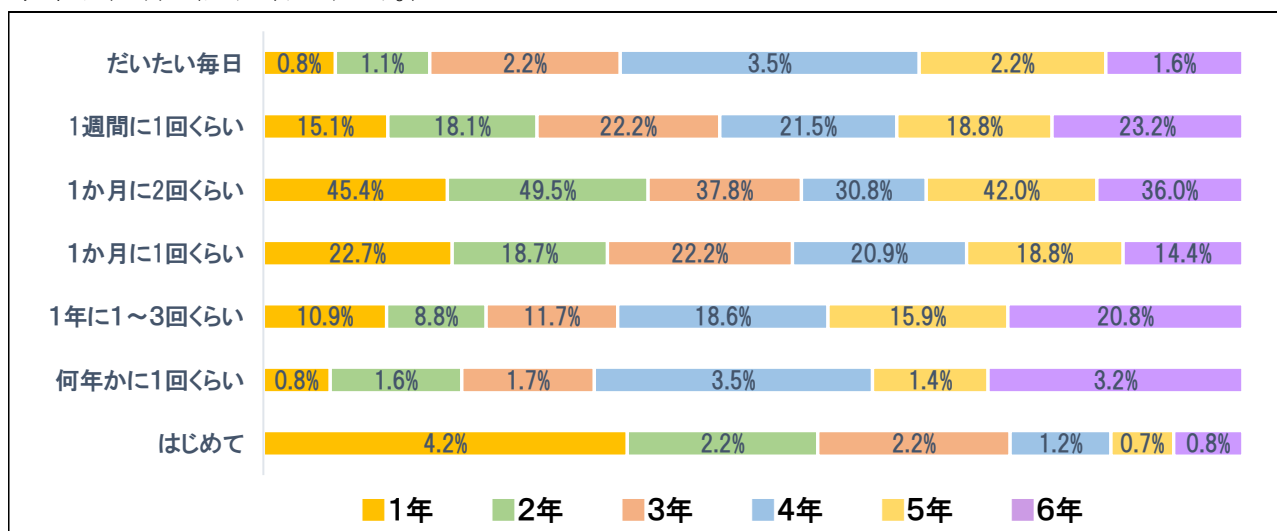
利用頻度は、「1か月に2回くらい」が約4割で最も多く、次いで「1週間に1回くらい」，「1か月に1回くらい」が2割となっている。

(単位：人)





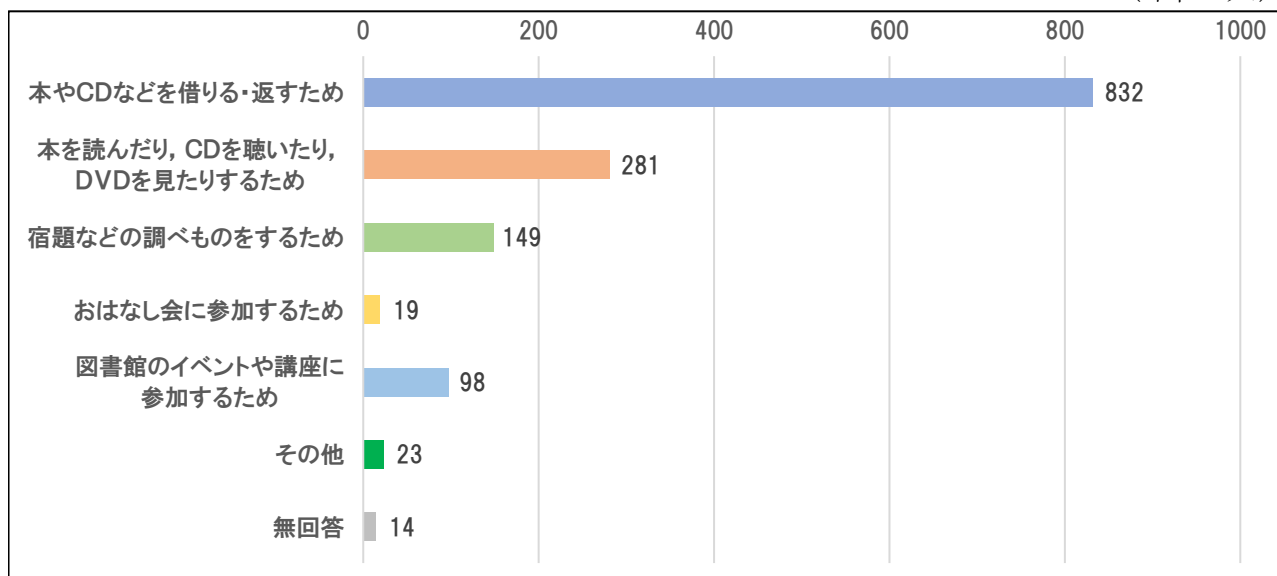
学年別割合（無回答を除く。）

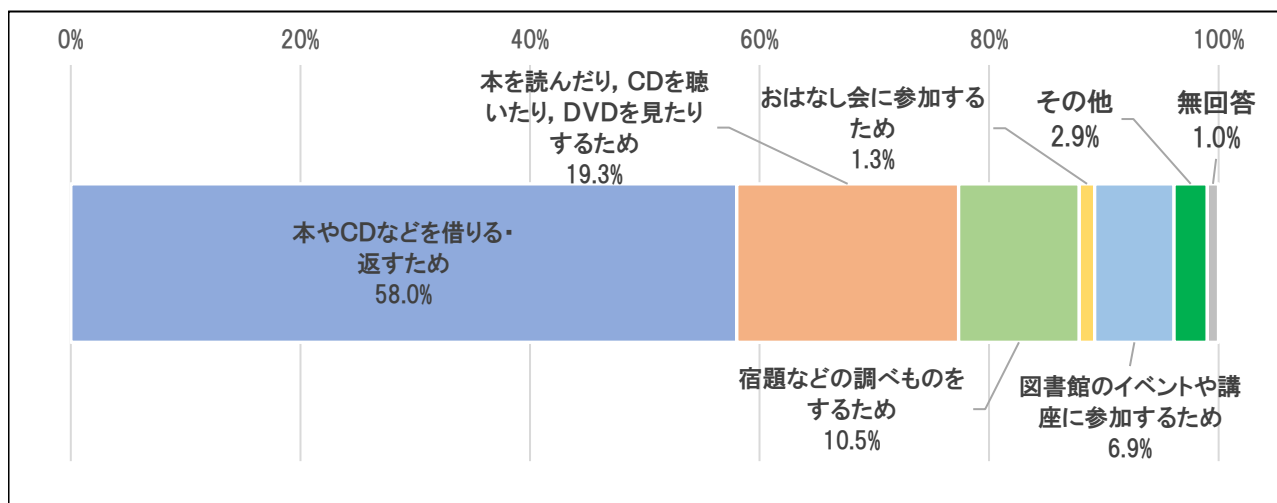


2-3 来館の目的（複数回答可）

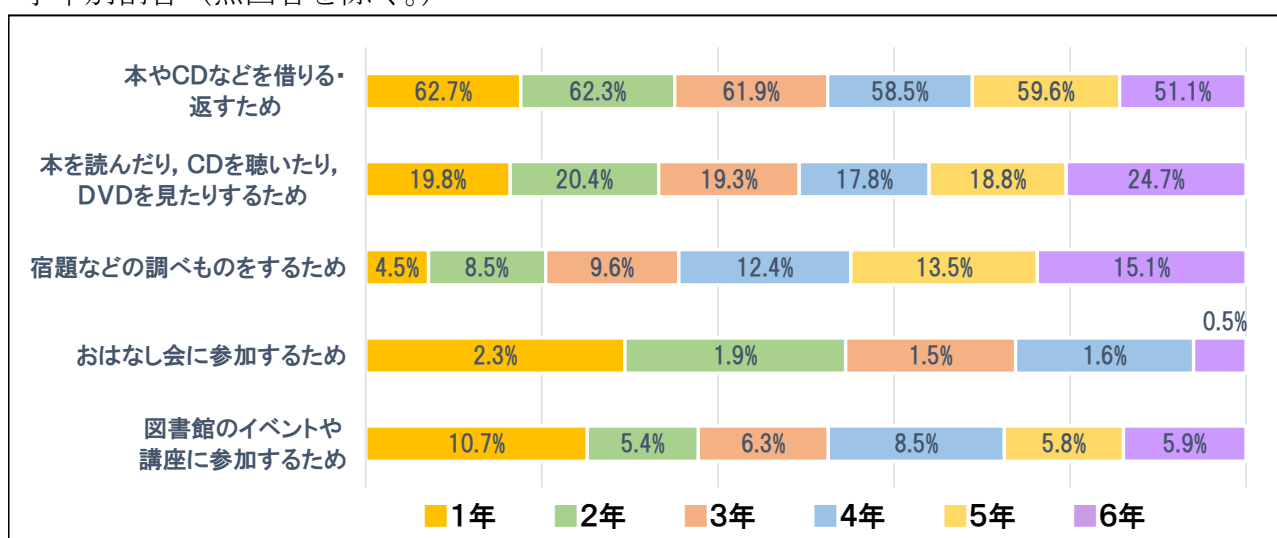
来館目的は、「本やCDなどを借りる・返すため」と回答した人が最も多く約6割となっている。

(単位: 人)





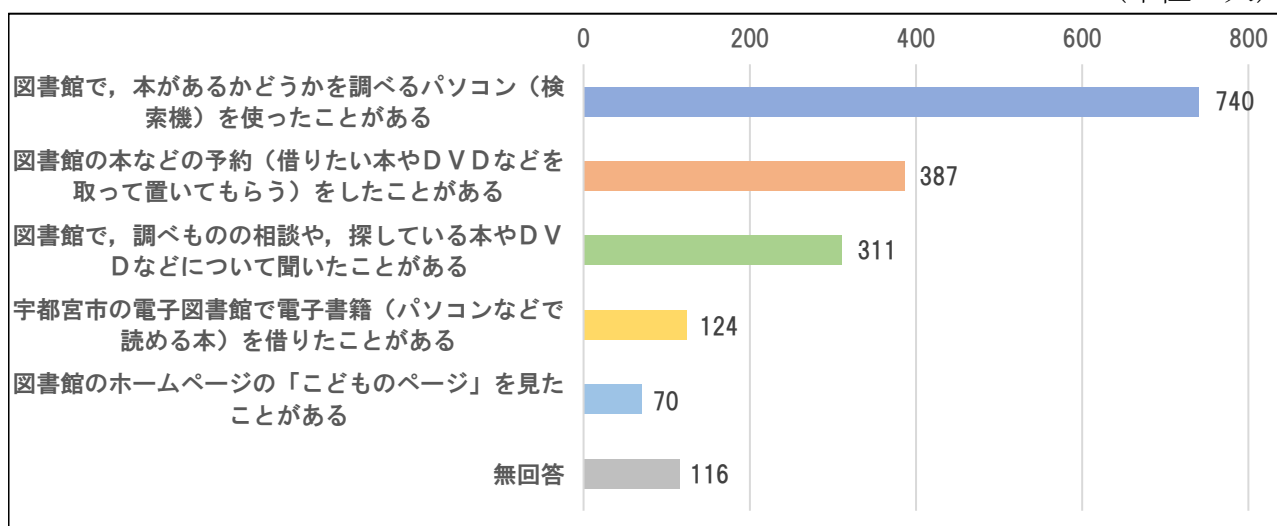
学年別割合（無回答を除く。）

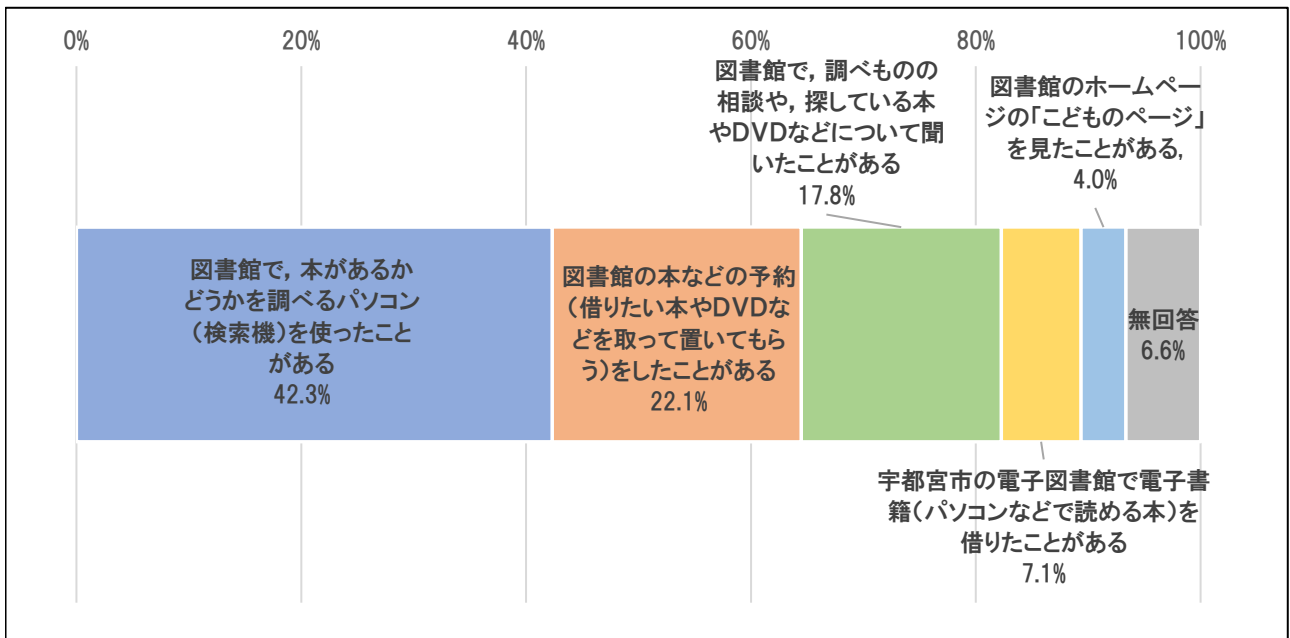


2-4 使ったことがあるもの（複数回答可）

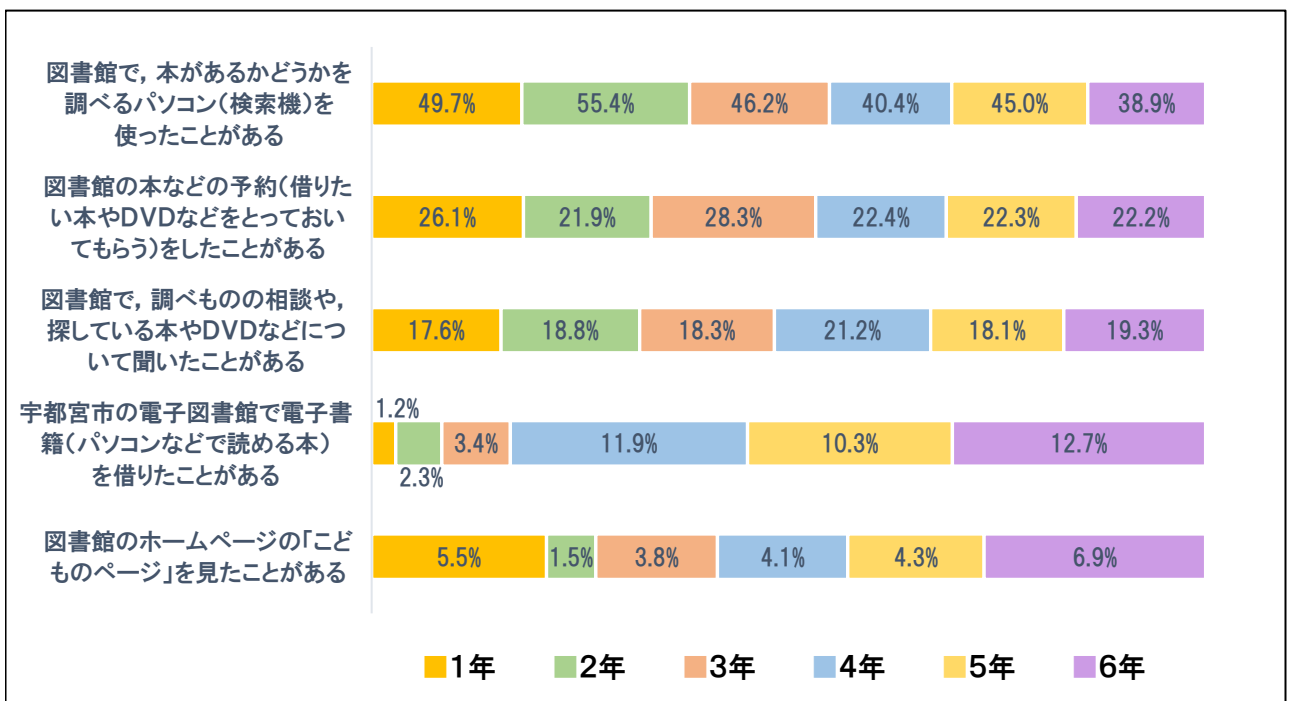
「図書館で、本があるかどうかを調べるパソコン（検索機）を使ったことがある」と回答した人が約4割を占め、次いで「図書館の本などの予約（借りたい本やDVDなどをもっておいでもらう）をしたことがある」と回答した人が2割以上を占めている。

（単位：人）





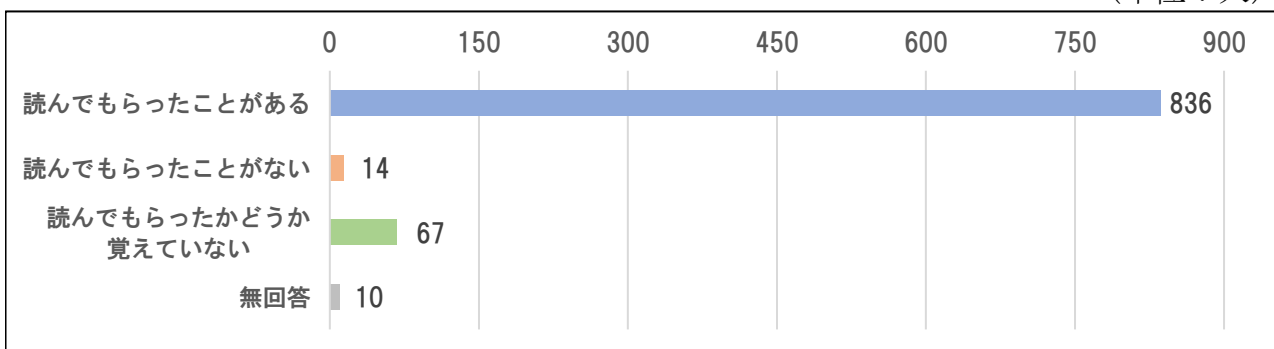
学年別割合（無回答を除く。）

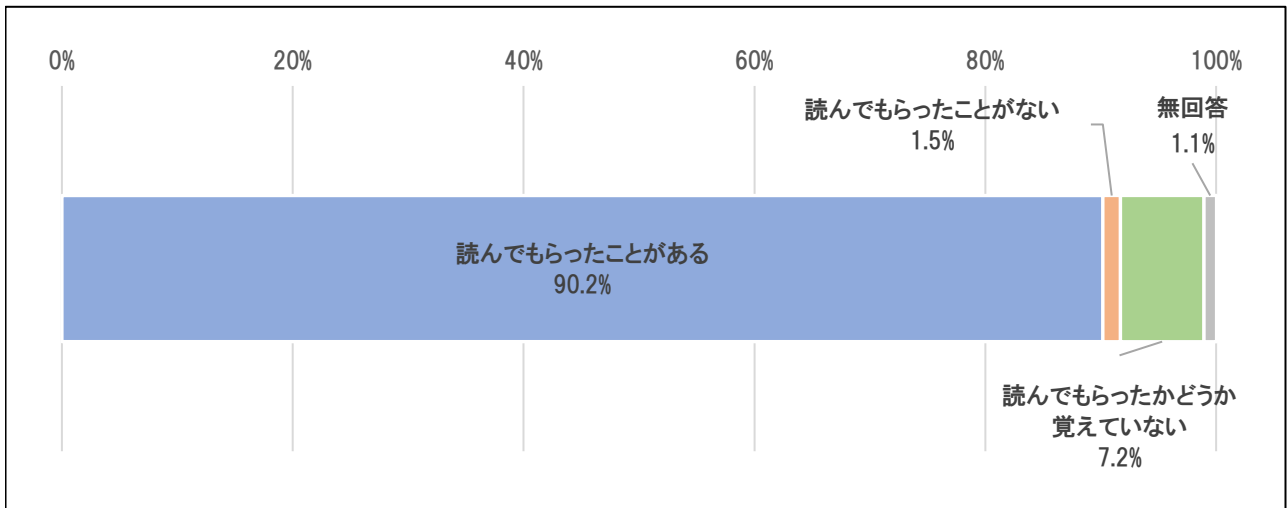


2-5 家族に本を読んでもらったことがあるか

「読んでもらったことがある」と回答した人が最も多く約9割を占めている。

(単位：人)

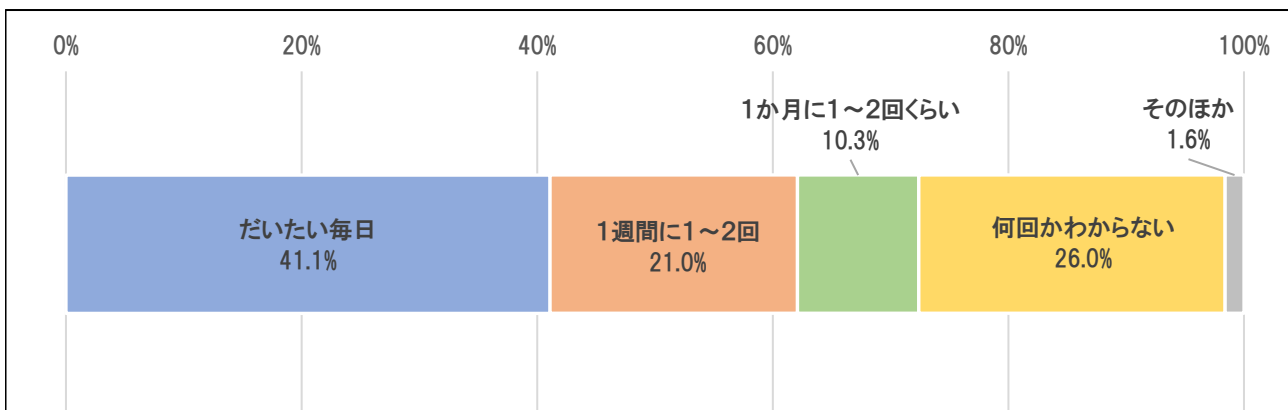
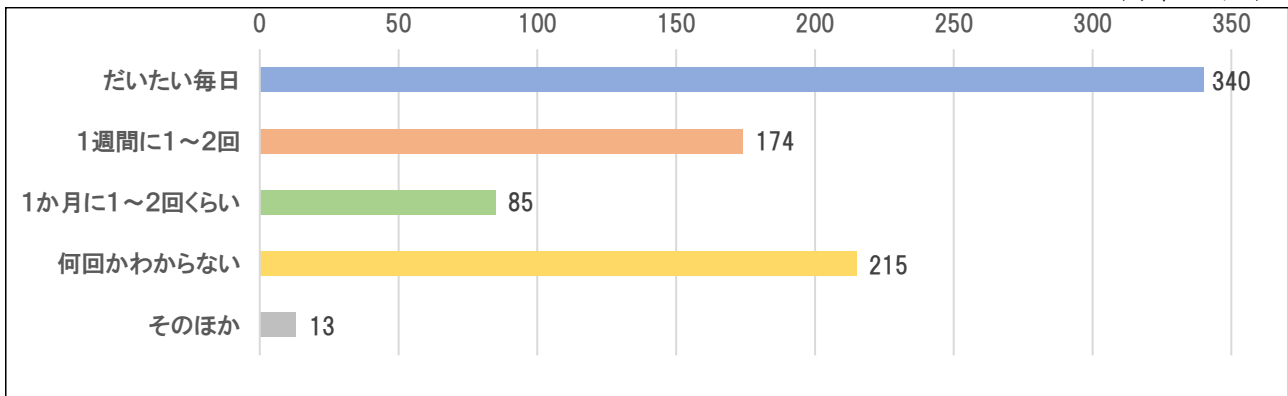




2-5-① 読んでもらったことがある（頻度）

「読んでもらったことがある」と回答した人の頻度は、「だいたい毎日」が約4割を占めており、「何回かわからない」が約3割となっている。

(単位：人)

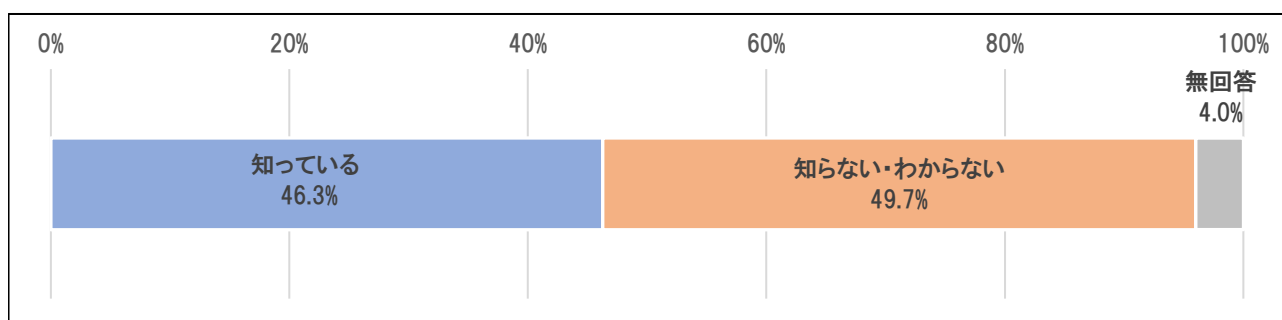
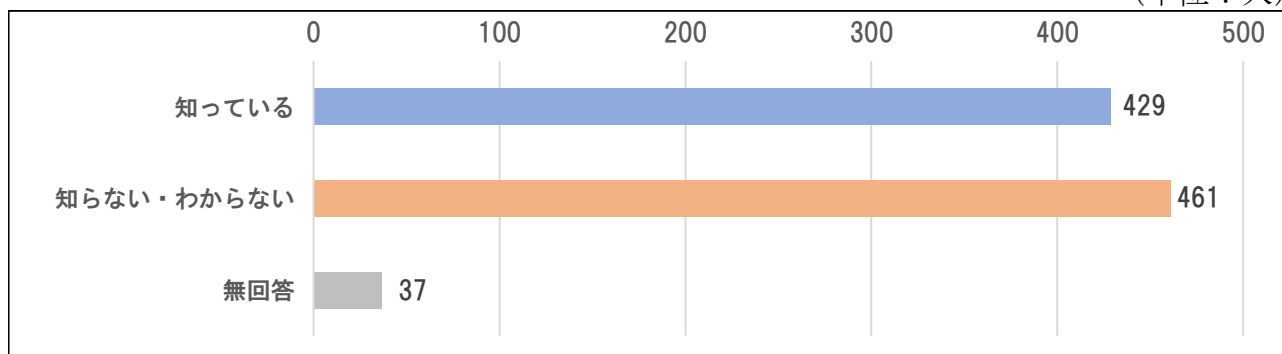


2-6 読み放題パック（宇都宮市電子図書館）の認知度

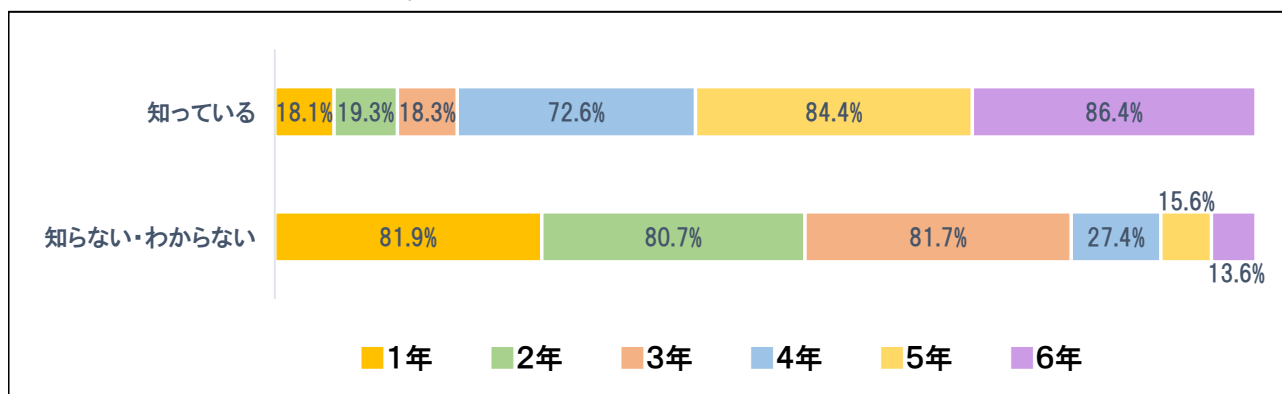
令和7年7月、小学生向け電子書籍「児童書読み放題パック」の運用を開始。「読み放題パック」の電子書籍は、同時に何人でも同じ本にアクセスできるので、本を読みたいと思った時に、“いつでも・待たずに・何人でも”読書を楽しむことができるサービス。

「知っている」、「知らない・わからない」がそれぞれ約5割となっている。学年別では、「知っている」と回答した4年生から6年生が、それぞれ7割以上であった。

(単位：人)



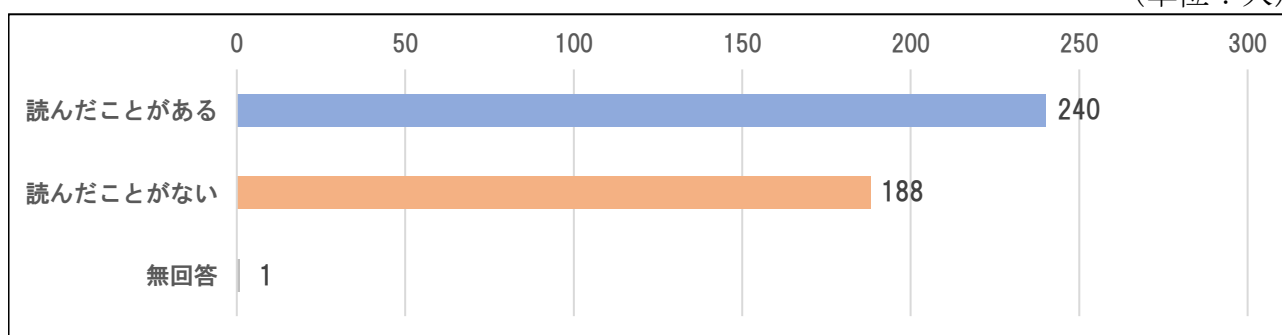
学年別割合（無回答を除く。）

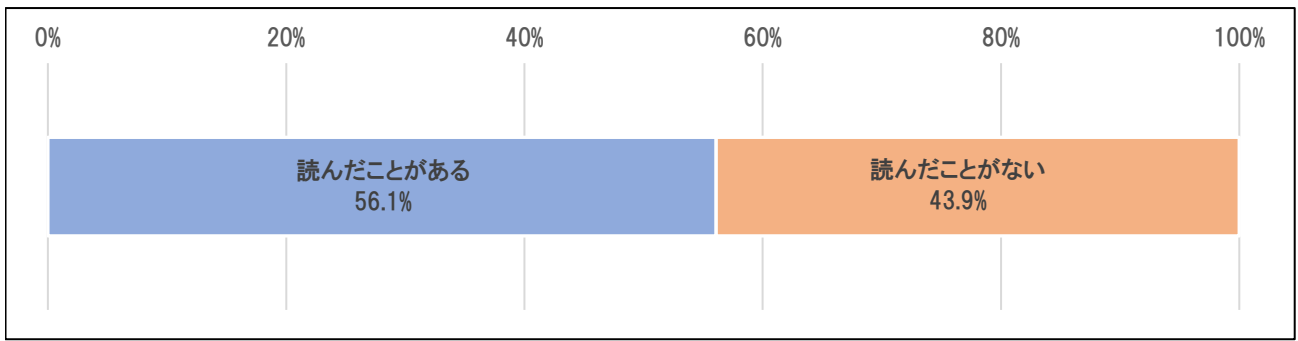


2-6-① 読み放題パックを知っている方で読んだことがある

「読んだことがある」と回答した人が約6割を占めている。学年別では、4年生から6年生が、それぞれ6割以上であった。

(単位：人)





学年別割合（無回答を除く。）

